

の詳細の事情もよくわからない。

付 寛文五年書上げ

真 綿 村

一、若松の西北七里に有、東西一町四十九間、南北一町十一間、家居乱にして図何れの形とも難記、当邑建始の年号並真綿と云謂不詳。

一、家九十七軒、竈百二十四、男二百三十人、女百七十三人、馬三十六疋、年々増減あり。

一、端村鈴淵本村より西北三町隔て住す、東西一町十七間、南北一町三間、家居乱に住す、村名の謂邑建始の年曆不詳。

一、家二十六軒、竈三十一、男七十四人、女六十三人、馬十一疋、年々増減あり。

一、田三十六町九反七畝十歩、内三町三反土色真土、十五町三反土色白くて砂交、八町四反七畝十歩土色白くて砂交、九町九反土色白砂、土色並して白く、但一分黒、二分赤、七分白、五町六反中の上、十町中の中、二町一反下の下、十八町二反七畝一步下の下、土の位並して下の上。

一、畠二十三町七反七畝五歩、内三町一反土色白真土、四町七反土色赤くて砂交、十五町九反七畝五歩土色白くて砂交、土色並して白し。但二分赤八分白、四町五反上の下、五町五反中の上、二町二反中の下、五町三反下の上、六町二反七畝五歩下の下、土の位並して中の下。

一、早稲少、中稲多、晚稲、糯稲少、大麦、小麦、粟、黍、蕎麥、大豆、小豆、大角豆、菜、大根、牛蒡宜、芋宜。

一、高五百七十九石三斗三升三合、内本田四百五十五石四斗一升六合、新田百二十三石九斗一升七合、此取三百九十一石六斗一升二合、免六つ七分五厘九毛七弘、年々増減有。

年 貢

一、金六十四兩三分銀七匁一粉六厘、米百九十五石八斗三合、内大豆十七石七斗三升、荏一石一斗六升、共に年々増減あり。